

第 57 回日本光学会総務委員会議事要録

日 時：2022 年 5 月 14 日(土) 13:25~16:40

場 所：Web 会議

出席者：山口進会長, 他 13 名

1. 審議事項

- ・第 49 回冬期講習会の企画案について議論された。
- ・OPJ 2022 の開催方法などについて議論された。
- ・第 47 回光学シンポジウムの開催方法などについて議論された。
- ・会員数の推移について報告され, 増員への取り組みについて議論された。

2. 報告事項

- ・今年度の理事および運営委員について
- ・会計について
- ・「光学」創立 70 周年記念特集号の発行について

JOEM「回折光学素子の基礎と応用」技術講座

日 時：2022 年 10 月 12 日(水) 9:30~17:35

場 所：ハイブリッド形式(対面+オンライン)。対面会場は機械振興会館別館 4 階(東京都港区芝公園 3-5-22), オンラインは Microsoft Teams 使用。

主 催：日本オプトメカトロニクス協会

協 賛：日本光学会, 日本光学工業協会, ほか

参加費：協賛 44,880 円(テキスト・消費税含む)

定 員：25 名(うち対面 10 名)

申込期限：2022 年 9 月 30 日(金)

問合せ先：日本オプトメカトロニクス協会

電話 03-3435-9321 Fax 03-3435-9567

E-mail info@joem.or.jp URL http://www.joem.or.jp

JOEM「逆問題手法の光計測のための Deep Learning 入門」セミナー

期 日：2022 年 10 月 26 日(水) 新型コロナウイルス感染症の状況によって延期, もしくは中止あり。

講 師：稲 秀樹氏(GCE インスティテュート)

会 場：機械振興会館別館 4 階研修室(東京都港区芝公園 3-5-22)

主 催：日本オプトメカトロニクス協会

協 賛：日本光学会, ほか

参加費：協賛 50,490 円(テキスト・消費税含む)

定 員：10 名

申込期限：2022 年 10 月 19 日(水)

問合せ先：日本オプトメカトロニクス協会

電話 03-3435-9321 Fax 03-3435-9567

E-mail info@joem.or.jp URL http://www.joem.or.jp

日本光学会 news の掲載申込先：

日本光学会 光学広報担当 E-mail koho@myosj.or.jp

メールの件名に「日本光学会 news 原稿」と記載してください。

なお, 掲載申込は原則として発行日(10 日)から 2 か月前の 15 日まで, 開催日が 1~10 日の場合は, 開催日の 3 か月前の 15 日までをお願いします。

掲載にあたっては, 「日本光学会 news」の掲載基準を日本光学会ホームページでご確認ください。

「レーザー研究」第50巻第7号(2022年7月号)目次

「レーザー加速の未来像」特集号

レーザーコンパス

光との出会いと理系(離れ)に関する一考察… 柳澤隆行 (339)

《特集》

レーザー解説

「レーザー加速の未来像」特集号によせて… 佐野雄二 (340)

実用化に向けたレーザー航跡場加速の研究状況

…………… 細貝知直, 金 展, バサック ナビーン,
ジドコフ アレクセイ, ウンバレク エスピノス ドリス,
雷 臻哲, 水田好雄, 武藤俊哉, 黄 開, 中新信彦,
大東 出, 神門正城 (341)

レーザー加速電子線を用いた X 線自由電子レーザー開発の現状
…………… 神門正城 (348)

レーザー駆動誘電体加速研究の現状
…………… 吉田光宏, 張 翥, 周 翔宇, 石月秀貴, 平等拓範 (354)

レーザー駆動イオン加速研究の現状
…………… 西内満美子, 近藤公伯 (359)

ニュークリアフォトンクスで拓く「シングルショット」中性子
分析…………… 余語覚文 (365)

水素クラスターを用いたレーザー駆動高純度陽子加速
—「光速」に近い GeV 級イオンビーム発生に向けて—
…………… 福田祐仁 (371)

超短パルス超高強度レーザーの高繰り返し化への展望
—高繰り返し・高パルスエネルギーレーザーの開発—
…………… 荻野純平, 時田茂樹, 吉田英次, 松本景子, 椿本孝治,
藤岡加奈, 森尾 登, 本越伸二, 兒玉了祐, 河仲準二 (377)

マイクロ固体フォトンクスによるレーザー電子加速ドライバー
の開発…………… 平等拓範 (382)

《一般論文》

レーザーオリジナル

バイスタティックライダーによる米国ユタ州の荒野地帯の
大気透明度計測…………… 富田孝幸, 中村智行, 上濱孝文,
有働慈治, 山崎勝也 (388)

Development of 222 nm-UVC Lamps with Long-Term Stability for
Disinfection in Occupied Spaces
…………… Hideaki YAGYU, Atsushi IMAMURA, Akihiro KUNO,
Shigeki FUJISAWA, and Tatsushi IGARASHI (394)

レーザーフラッシュ

Report on 11th Optics & Photonics International Congress (OPIC 2022)
…………… Shuji SAKABE, Fumihiko KANNARI, and Yoshiaki KATO (400)

レーザーEXPO2022 報告—光・レーザーの一大イベント—
…………… 山本和久 (404)

レーザー学会産業賞 2022…………… 時田茂樹 (407)

レーザー学会産業賞を受賞して—光コム距離計/形状測定器—
…………… 今井一宏, 興梠元伸 (409)

レーザー学会産業賞を受賞して—高品質単結晶及びレーザー
光源による国内の科学技術およびレーザー産業への貢献—
…………… 廣橋淳二, 岡 直哉, 古川保典 (412)

CLEO:2022 会議報告—ポスト・ウィズコロナにおける国際会議
参加—…………… 田邊孝純, 菅野 凌, 中島綾太 (415)

著者紹介 (419)

セルフフォーカス (423)

レーザーワード (376)

「応用物理」第91巻第9号(2022年9月号)予定目次

解説

グラフェンとフラーレンで形成されたカーボン界面のナノトライ
ボロジー…………… 佐々木成朗

MeV イオンビームのガラスキャピラリーによるマイクロビーム化
とその応用…………… 池田時浩

研究紹介

プラズマオンチップ: 細胞の運命を導くマイクロデバイス
…………… 熊谷慎也, 小林未明, 清水鉄司, 佐々木実

イオンビームによるナノスケールで起こる水中での生体分子
損傷の機構解明…………… 土田秀次, 間嶋拓也, 甲斐健師

エレクトロルミネセンス法による太陽電池モジュールの屋外評価
…………… 石河泰明

ペロブスカイト/ヘテロ接合結晶 Si タンデム太陽電池に関する
技術紹介…………… 宇津 恒, 山本憲治

基礎講座

実験室光源を用いた次世代の光電子分光測定
…………… 橋本嵩広, 町田雅武

ホッとひといき

機械工学での伝熱工学…………… 巽 和也

ココだけのハナシ

半導体を支えるプラズマエッチング装置——黎明期の社内装置
開発の話…………… 中村守孝

Science As Art

液晶孔雀…………… 伊藤雅浩, 小林美夏, 高頭孝毅

一般社団法人日本光学会 賛助会員

2022年7月10日現在の本会賛助会員は下記のとおりです。掲載させていただくとともに、本会事業に対するご賛助に厚く感謝の意を表します。

株式会社朝日ラバー	チームオプト株式会社
ウシオ電機株式会社	中央精機株式会社
株式会社 AAC Technologies Japan R&D Center	株式会社東芝
株式会社エクモス	株式会社東精エンジニアリング
オーウェル株式会社	株式会社トプコン
オプトシリウス株式会社	株式会社ナック イメージテクノロジー
株式会社オプトロニクス社	株式会社ニコン
オリンパス株式会社	株式会社ニデック
キヤノン株式会社	一般社団法人日本オプトメカトロニクス協会
京セラ SOC 株式会社	日本シノプシス合同会社
株式会社清原光学	パナソニック株式会社
株式会社光学技研	浜松ホトニクス株式会社
興和株式会社	株式会社日立製作所
株式会社五藤光学研究所	華為技術日本株式会社
コニカミノルタ株式会社	Phase One Japan 株式会社
株式会社三恵舎	富士フイルム株式会社
株式会社シグマ	古野電気株式会社
株式会社スカイテクノロジー	株式会社溝尻光学工業所
Zemax Japan 株式会社	三菱ケミカル株式会社
ソーラボジャパン株式会社	株式会社リコー
株式会社タムロン	

以上 会員数 41 社, 56 口 (五十音順)

一般社団法人日本光学会 創立 70 周年に伴うご寄付のお願い

一般社団法人日本光学会
会長 山口 進

会員の皆様におかれましては、平素より本会の活動に多大なるご理解とご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

本会は、1952年4月1日に応用物理学会内に創立された光学懇話会を前身として発足、応用物理学会分科会日本光学会時代を経て、2014年9月に一般社団法人日本光学会として活動を発展し、2022年に創立70周年を迎えます。光学に関する学術・技術の進歩発展と教育、光学関連産業の振興をめざす研究者、技術者、学生のための学術団体として、これまで会誌「光学」、英文学術誌「Optical Review」の発行、学術講演会、講習会の開催、各種表彰活動、国際交流活動、研究グループ活動などを推進してまいりました。

ここに、創立70周年を迎えるにあたり、本会の礎を築いてくださった先達の努力に感謝しつつこれまでの歴史を振り返るとともに、本会を未来につないでいく意思と行動の共有を目的として、「光学」特集号やOPJ 2022における記念行事の原資とさせていただきます。会員の皆様のご厚情を賜りたいと存じます。

何卒ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

【ご寄付一口額】3,000円（寄付は1口から、何口でもお申し受けいたします。）

【お申込み】下記URLからお申込みをお願いいたします。

<https://mypage.myosj.or.jp/don70th>

（恐縮ですが、クレジット決済のみの対応となります。）

【ご注意】

- ・本会は一般社団法人のため、個人の方からの寄付金は寄付金控除の対象外です。
- ・法人としてご寄付いただく場合は寄付金控除の対象となります。

賛助会員様におかれましては、別途ご連絡しております通り、会費と合わせてのお振込みにてお申し受けいたします。それ以外の法人様は、日本光学会事務局（info@myosj.or.jp）までご連絡をお願いいたします。